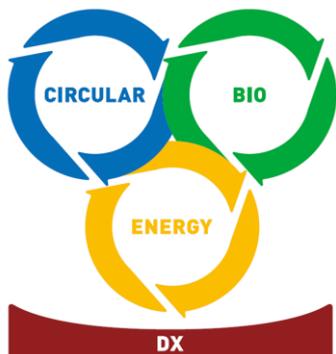
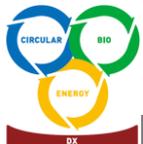


半導体・デジタル産業戦略の 戦略的実行に向けた調査分析 公募説明会資料



国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
イノベーション戦略センター デジタルユニット



1. 調査の背景・目的
2. 調査の内容、調査期間や予算等
3. 応募要件
4. 提案書類の提出（期限、提出先、必要事項、他）
5. 委託先の選定
6. 公募スケジュール
7. その他（留意事項、連絡先、関連資料）

1. 調査の背景・目的

■ 背景 ←仕様書 2. 目的 に記載

第5世代移動通信システム（5G）は、現在各国で高速大容量通信を主にした商用サービスが開始されているが、更に超低遅延や多数同時接続といった機能が強化された5G（以下、「ポスト5G」という。）は、今後、多様な産業用途への活用が見込まれており、我が国の競争力の核となり得る技術と期待されている。

ますます競争が激化し、変化が加速していく半導体関連市場においては、個別の取組を企画・立案し、実行していくにあたって、半導体・デジタル産業戦略に基づき合目的か、半導体のバリューチェーンやグローバルサプライチェーン全体を俯瞰した時、取組同士に不整合がないか、十分な効果が見込めるかなどを多面的に検証した上で行うことが、我が国の国際的競争力確保の面から不可欠である。

■ 目的 ←仕様書 2. 目的 に記載

本調査では、新たな技術の勃興や社会経済状況の変化などに応じて、我が国の半導体関連事業を国際的な競争環境や、市場の技術動向、グローバルサプライチェーンの全体俯瞰とそれへの各国政策の影響、海外から見た我が国半導体産業の重要性に応じて深く検証・精緻化し、我が国全体の半導体戦略に鑑みて合理的、最適化するために必要な調査分析を行う。

■ 下記、(1)～(3)の3項目を実施 ←仕様書 3. 調査内容 に記載

(1) 重要市場セグメントのグローバルサプライチェーン全体俯瞰、海外から見た我が国半導体産業の重要性

- 半導体産業の競争力強化に向けた効果的取組課題の抽出のために、我が国の半導体関連事業の俯瞰的把握として、半導体が使われる重要市場セグメントの特定と動向分析、**グローバルサプライチェーンの全体俯瞰とそれへの各国政策の影響等**についての調査・検討を行う。
- その際、半導体は経済安全保障上も極めて重要な物資であることから、重要市場セグメントのサプライチェーン等について、経済安全保障の観点から分析するとともに、AI・半導体産業における経済安全保障戦略について検討を行う。
- また、海外の研究機関・シンクタンク等も活用して、海外企業等の国外ステークホルダー視点の我が国AI・半導体政策や産業に対する評価等を行うための調査を行う。具体的な取組方法などについては、事業開始後にNEDO・経済産業省と相談して決定する。
- なお、本調査における分析対象の市場には以下6分野を必ず含むものとし、動向は2035年頃までをターゲットとして、分析すること。また、分析に際しては、これら市場の攻略に向けた、国内外事業者の事業戦略や設備投資計画、技術開発計画などの整理・分析を含めること。
 - コンピューティング (データセンター、サーバー・PC、モバイル機器など)
 - 自動車・モビリティ
 - メディカル・ヘルスケア
 - 産業機械・ロボティクス
 - 航空宇宙・防衛
 - 社会インフラ (通信、電力、鉄道など)

■ 下記、(1)～(3)の3項目を実施

←仕様書 3. 調査内容 に記載

(2) 半導体関連技術の分析

- 上記(1)で扱う市場セグメントそれぞれにおいて、現在の市場流通品の技術水準の分析と、将来市場で求められる技術水準の動向や競争環境の予測、**グローバルサプライチェーンにおける課題を解決する技術動向**の調査を行う。なお、分析対象には、以下の技術を必ず含むものとし、予測に関しては2035年頃までをターゲットとすること。また、分析に際しては、各種半導体および関連技術について、取り組むべき具体的な技術開発項目等の整理・分析を含むこと。

- システム設計・半導体設計関連技術
- 半導体素子（先端ロジック、非先端ロジック、メモリ、アナログIC、パワー半導体、センサ半導体、高周波半導体、光半導体など）
※先端／非先端ロジックの技術ノード（2nm以細、2nm、3～5nm、6/7nm、12nm、16nm、22nm、28nm、40/45nm、65nm以上など）のように、製品によって適用される技術内容などが大きく異なる場合は、技術内容に応じた整理・分類を行った上で、分析を行うこと。
- 半導体関連技術（材料、装置、電子部品、設計・解析ソフトウェアなど）

■ 下記、(1)～(3)の3項目を実施 ←仕様書 3. 調査内容 に記載

(3) 我が国の半導体産業政策の適切な遂行のために必要な調査・分析

- 上記(1)、(2)の調査・分析結果を踏まえ、我が国の産業競争力確保の観点（技術的側面だけでなく、カーボンフットプリント対応やPFAS代替といったサステナブル半導体製造関連、**技術継承**・人材育成などを含む。）から、今後取り組むべき重要課題やプロジェクト候補等に関して、以下の分析や助言などを行う。
- 波及効果（直接的に対象とする技術・製品だけでなく、成果が実現した際の周辺技術・製品やサービス等）などを定量的に予測する。なお、波及効果の予測については、複数のシナリオを想定する。
- サプライチェーンや競争力などに与える影響を推定する。

- 調査期間 ←仕様書 4. 調査期間 に記載
NEDOが指定する日から2027年3月31日まで
- 予算額 ←仕様書 5. 予算額 に記載
50,000 万円以内
- 報告書 ←仕様書 6. 報告書 に記載
調査報告書一式を以下の期日までに提出すること。
提出期限： 調査報告書 2027年3月31日
提出方法： NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出
記載内容： 「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従うこと
<https://www.nedo.go.jp/itakugyomu/manual.html>
- 報告会の開催 ←仕様書 7. 報告会の開催 に記載
委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。
なお、本報告会は、NEDO、経済産業省の参加も可能とすること。

- 以下の(1)から(3)までの**全ての条件を満たす**ことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。 ←公募要領 2. 応募要件・実施要件 に記載
※複数での受託を希望する場合は、**それぞれの役割を提案書に明記**してください。

- (1) 当該技術又は関連技術についての調査／事業実績を有し、かつ、調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行に必要な組織、人員等を有していること。
- (2) 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について十分な管理能力を有し、かつ情報管理体制等を有していること。
- (3) NEDOが調査／事業を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

公募要領に従って「提案書」を作成し、その他添付書類とともに提案書類として以下の提出期限までに**電子申請システム「Jグランツ」で申請完了**させてください。

なお、**持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は（原則）受け付けません。**

(1) 提出期限 ←公募要領 3. 応募方法 に記載

2026年3月9日（月）正午 申請完了

※ 応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。

公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトでお知らせいたします。

※ NEDO公式SNSをフォローいただくと、ウェブサイトに掲載された最新の公募情報に関するお知らせをSNSで確認できます。是非、フォローいただき、ご活用ください。

<https://www.nedo.go.jp/nedomail/index.html>

(2) 提出先：Jグランツ公募ページ申請URL ←公募要領 3. 応募方法 に記載

<https://www.jgrants-portal.go.jp/subsidy/a0WJ200000CDWYCMA5?wfid=a0XJ2000006cKYkMAM>

（3）提出方法

←公募要領 3. 応募方法 に記載

- 電子申請システム「Jグランツ」上で、必要項目を入力し提出書類をアップロードした上で申請してください。複数法人による共同提案を行う場合は、代表法人が提出書類を取りまとめの上、代表法人が申請を行ってください。代表法人以外の法人のJグランツ上の申請は不要です。
- **Jグランツの使用にあたっては、事前にGビズIDの「GビズIDプライムアカウント」または「GビズIDメンバーアカウント」が必要です。GビズIDの取得は2週間以上かかる場合もあるため、GビズIDを未取得であれば余裕をもって登録手続きを行ってください。**
- Jグランツで申請操作完了後、システムから自動送信メールが届きます。申請内容や提出書類に不備がある場合は、修正等の対応をお願いする場合がありますので、NEDO担当者の指示に従ってください。
- その他GビズIDの取得やJグランツ利用・申請にあたっては、以下のウェブサイトをご確認ください。

【参考】NEDO事業の公募におけるJグランツでの応募受付について

https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN_100061.html

(4) 提案書類 ←様式は本公募公告に掲載

提案書類には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

提出書類
提出書類のチェックリスト
別添1：提案書
別添2：提案者情報
別添3：ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況
別添4：NEDO事業遂行上に係る情報管理体制の確認票及び対応エビデンス
別添5：全研究員の研究経歴書
直近の事業報告書
直近3年分の単体／連結財務諸表

（5） 注意事項

- 提案書類は**日本語**で作成してください。
- 提案は、一企業等の単独、又は複数企業等の共同のいずれでも結構です。
注：共同提案の場合、参画者の**役割分担を明示**して下さい。
- 再委託を行う場合には、提案書に、「**再委託の理由及びその内容**」を記載ください。
- 委託先選定に係る審査は、受理した提案書類、添付資料等に基づいて行いますが、必要に応じて**ヒアリングや追加資料の提出等を求める場合があります**。
- 新規に調査委託契約を締結するときは、最新の調査委託契約約款を適用します。
また、委託業務の事務処理については、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき実施していただきます。
※公募公告に掲載の「[ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業（基金設置法人が実施する業務関連）に関する調査委託特別約款](#)」を参照下さい。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。
同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。

（5） 注意事項（続き）

- 万が一、**応募者の責に依らない理由**（例：組織形態上、G ビズ ID の取得がそもそも不可で J グランツが利用できない、J グランツ等の外部システムの障害発生により申請ができない等）により、**提出期限までに J グランツ上の申請が困難な場合には、提出期限前までに必ず NEDO 担当者まで連絡**し、NEDO 担当者の指示に従ってください。
- J グランツ上にアップロードするファイルは提出書類毎に作成し、一つの zip ファイルにまとめてください。なお、アップロードするファイル（PDF、zip 等）には**パスワードは付けないでください**。
- アップロードされたファイルにおいて、ウイルス検知又はその疑い等があると当機構が判断した場合は、調査のため第三者へファイルの提供を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 公正な審査を行うための**利害関係の確認**として、J グランツ上で以下の項目について入力をお願いしますので、あらかじめご了承ください。
 - 入力項目
 - ① 代表法人名称及び共同提案法人名称（共同提案の場合は、提案法人名を列記）
 - ② 提案概要（300 文字以内）
 - ③ 提案内容・手法のポイント（600 文字以内）
 - ④ 責任者名（所属部署・職名含む）（法人ごとに列記。責任者は業務管理者を指す。）
 - ⑤ 利害関係者

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。 ←**公募要領 4. 採択先の選定 に記載**
なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

- i. 提案の適合性
(NEDOの意図に合致しているか 等)
- ii. 提案の具体性・優位性
(提案に具体性があるか、スケジュールが効率的か、提案に優位性があるか 等)
- iii. 実施体制・能力
(役割分担が明確で適切な遂行体制か、必要な実績や人員を有するか 等)
- iv. 提案の経済性
(予算の範囲内で適切に計上し、妥当な予算規模か 等)
- v. 経営基盤
(経営状況は良好か 等)
- vi. 総合評価

*なお、採択審査にあたり、以下の要素で加点を行います。

・女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定企業(ユースエール認定企業)に対しては加点します。

採択した案件(実施者名、事業概要)はNEDOのウェブサイト等で公開します。
不採択とした案件については、その旨を不採択とした理由とともに提案者へ通知します。

■ 2026年

- 2/10 (火) 公募開始
2/17 (火) 14:00～15:00 公募説明会 (本日)
3/9 (月) 公募締切 (**正午までに提出**)

4/上旬頃まで 採択審査

※採択審査では必要に応じて、ヒアリングや資料の追加等をお願いする場合があります。

※委託先の選定は非公開で行われます。

審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じられません。

4/中旬頃まで 採択・不採択の通知、採択結果の公表

- 提案書の作成 ←仕様書 8. その他 に記載

調査方法（参照するデータ、分析方法、ヒアリング候補など）や、その**深度**について**成果物イメージを含めて明記**

3. （1）～（3）の各項目の実施に要する**経費を項目毎に提示**

- 調査の実施 ←仕様書 8. その他 に記載

ヒアリング調査を実施する場合、**ヒアリング先は、協議の上で決定**

NEDO、経済産業省と密に連携し、調査の**方向性・進捗などについて協議の上で進める**

※特に、調査開始初期においては、**月4回程度以上の頻度**で摺り合わせを行う事を想定

- 調査のスケジュール ←仕様書 8. その他 に記載

委託調査開始 2026年4月初旬

初期段階まとめ 2026年5月上旬

※初期段階まとめでは、下記部分についての**優先的な情報提供**を求める。

仕様書3. （1）の「コンピューティング」、「自動車・モビリティ」、「産業機械・ロボティクス」

中間段階まとめ 2026年10月頃

※中間段階まとめでは、下記部分の調査の状況報告を求める。

初期段階まとめで扱った部分の継続調査、初期段階まとめでは扱わなかった部分の調査

最終まとめ 2027年3月末

※最終まとめでは、本調査業務全体をとりまとめた報告を求める。

仕様書に合わせて修正。

- ヒアリング、打合せなど ←仕様書 8. その他 に記載
Web会議の使用も可
NEDO、経済産業省の参加も可能とすること
- 個人情報の取り扱い ←仕様書 8. その他 に記載
当該調査の実施により知り得た個人情報は、**当該調査のためのみに利用**
調査終了後は**適切に処分**
- その他 ←仕様書 8. その他 に記載
実施事項の内容や進め方及び本仕様書に定めなき事項については、NEDO、経済産業省と実施事業者が協議の上で決定
- 連絡先
本公募に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までE-mailでお願いします。
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
イノベーション戦略センター デジタルユニット
E-mail : [tsc-digital-u\[*\]ml.nedo.go.jp](mailto:tsc-digital-u[*]ml.nedo.go.jp) ※[*]を@に変えてください

